

5. 東京 2020 大会計画の策定に至った経緯

オリンピック及びパラリンピックの馬術競技会場（クロスカントリーを除く）は、立候補ファイル時点では、江東区の夢の島競技場に仮設で整備する計画としていた。

その後、既存施設活用の観点から馬事公苑への会場変更の検討がなされた。施設所有者である日本中央競馬会や国際競技連盟との協議を踏まえ、最終的に平成 27 年 2 月の IOC 理事会において、夢の島競技場から馬事公苑への会場変更が承認された。